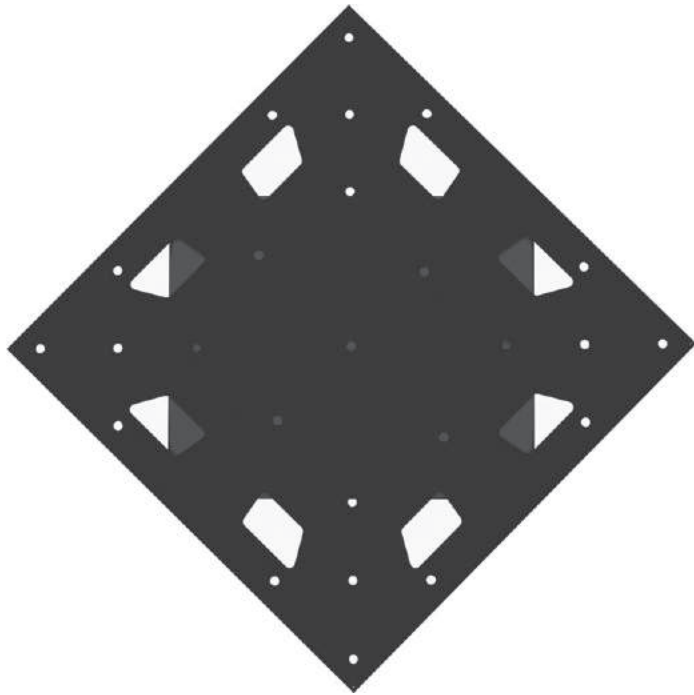




BT7550

業務用 回転式ディスプレイマウント

取扱説明書



- 耐荷重:70kgまでのフラットディスプレイに対応します。
- 木柱又はコンクリート製の壁面への取付に適応します。
- B-TECH マルチディスプレイマウントに搭載可能
- B-TECH SystemXに搭載可能
- 他のマウントやフロアースタンド（VESA200 x 200に対応したもの）に搭載可能
- VESA200 x 200、300 X 300、400 x 400のディスプレイに対応します。
- 0° ~90° 回転させることができ、モニターの横使いや縦使いにも自在に対応します。また、任意の角度で固定することも可能。



対応インチ



耐荷重



90° 回転



4.5° チルト

目 次

安全上のご注意	2
部品表	3
取付方法	4
製品寸法	10

設置に使用する工具類

スパナ



⊕・⊖ドライバー



電動ドリル



ドリルビット



ペン



総輸入元: <http://www.studiotech.jp/b-tech/>

スタジオテック株式会社

安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。



注意 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。(してはいけない禁止内容)



人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。(実行すべき強制内容)



人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。(気をつける内容)



警告



禁止

壁の強度は少なくともディスプレイと壁掛金具を合わせた重量の5倍の重量に耐える強度が必要です。BT7550 業務用薄型ディスプレイ壁掛金具は、総重量70kg以下の液晶等のフラットディスプレイを、木柱又はコンクリート製の壁面に固定するためのものです。

これらの最大耐荷重以上の薄型ディスプレイの取り付けには絶対使用しないで下さい。

この指定を守らないと、薄型ディスプレイが落下して、けがをしたり、ディスプレイが破損する原因となります。



工事専門業者以外は取り付け工事を行わないで下さい。
専門業者以外が工事を行うと、工事の不備により落下してけがの原因になります。



取り付け強度は、安全のため十分余裕を取って下さい。
強度が不足すると落下して死亡やけがの原因になります。



荷重に耐えられない場所には取り付けしないで下さい。
強度の弱い壁や平面でなかったり垂直でない壁に取り付けると落下してけがの原因になります。



湿気やほこりの多いところや油煙や湯気の当たる場所や屋外には取り付けしないで下さい。
又、エアコンの上や下にディスプレイを取り付けしないで下さい。ディスプレイに悪影響をあたえたり、火災・感電の原因になります。



禁止

組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めして下さい。
ネジ山の破損したネジや、さびたネジは絶対使わないで下さい。
指定を守らないとディスプレイの取り付け後に破損や落下等、思わぬ事故の原因となることがあります。



ディスプレイの取り付けや取り外し作業は2人以上で行って下さい。
ディスプレイが落下して、けがをしたりディスプレイが破損する原因となることがあります。



禁止

本製品には小さな部品が同梱しており、誤って飲み込むと窒息の危険性がありますので、お子様の近くにこのような部品を置かないで下さい。
又、壁掛金具の組み立ての際は、危険ですからお子様を周囲に近づけないで下さい。



取り付け作業の際は、ディスプレイや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
感電の原因になったり、ディスプレイや周辺機器を破損する恐れがあります。



組み立てる前に、すべての部品が揃っており、破損していないことを確認してください。
足りない部品又は破損している部品のある場合は、スタジオテック（株）に連絡して下さい。
尚、破損した部品は、絶対にご使用しないで下さい。



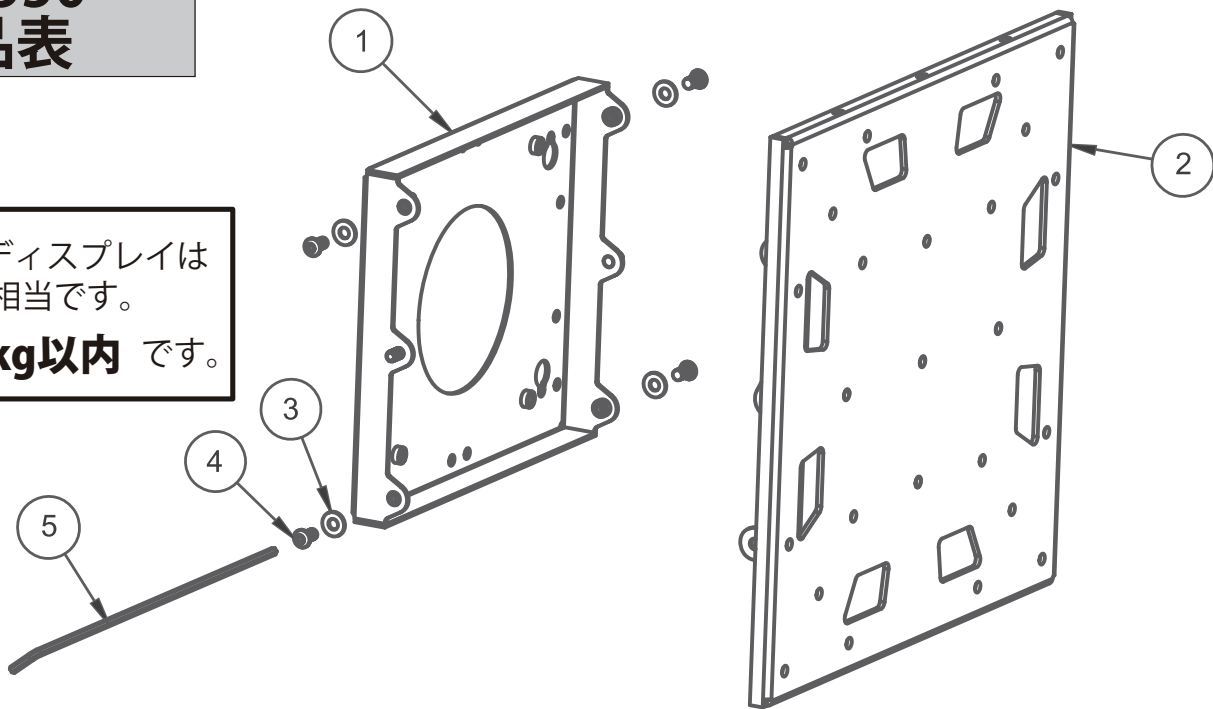
壁掛金具を壁面に固定するネジは下記の部品表に記載してありますが、壁面の材質や強度によっては不適合な場合がありますので、その場合は市販の適切なネジを使って下さい。



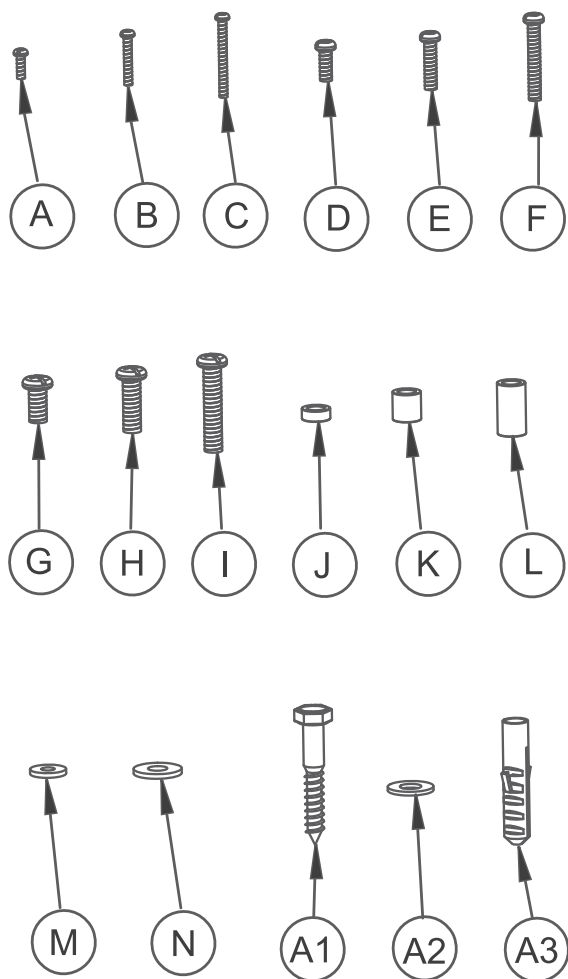
スタジオテック（株）は、不適切な組み立てや、使用により発生したけが等の傷害や、物品の損傷に対して一切の責任を負いません。

BT7550 部品表

装着できるディスプレイは
37v～65v型相当です。
総重量 **70kg以内** です。



同梱されているネジ類



部 品 表		梱包数
①	壁掛金具	1
②	ディスプレイ側金具	1
③	M8プラスチックワッシャー	4
④	M8 x 16mmネジ	4
⑤	5mm ロングレンチ	1
ディスプレイ取付用ネジ類		
A	M4 x 16mmVESA用ネジ	4
B	M4 x 25mmVESA用ネジ	4
C	M4 x 40mmVESA用ネジ	4
D	M6 x 16mmVESA用ネジ	4
E	M6 x 25mmVESA用ネジ	4
F	M6 x 40mmVESA用ネジ	4
G	M8 x 16mmVESA用ネジ	4
H	M8 x 25mmVESA用ネジ	4
I	M8 x 40mmVESA用ネジ	4
J	M8 x 5mm スペーサー	4
K	M8 x 13mm スペーサー	4
L	M8 x 24mm スペーサー	4
M	M4ワッシャー	4
N	M6 ワッシャー	4
壁面取付用ネジ類		
A1	M8 x 50mm コーチボルト	4
A2	M8 ワッシャー	4
A3	カールプラグ	4

販売店様・工事業者様へ
ディスプレイの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際は専門の工事業者様が取扱説明書をよくご覧の上、設置を行って下さい。取り付け不備や、取り扱い不備による事故や損傷については、当社では一切の責任を負いません。施工に関しては専門の工事業者様が専門的に壁面を診断の上、最適な工法を決めて施工して下さい。

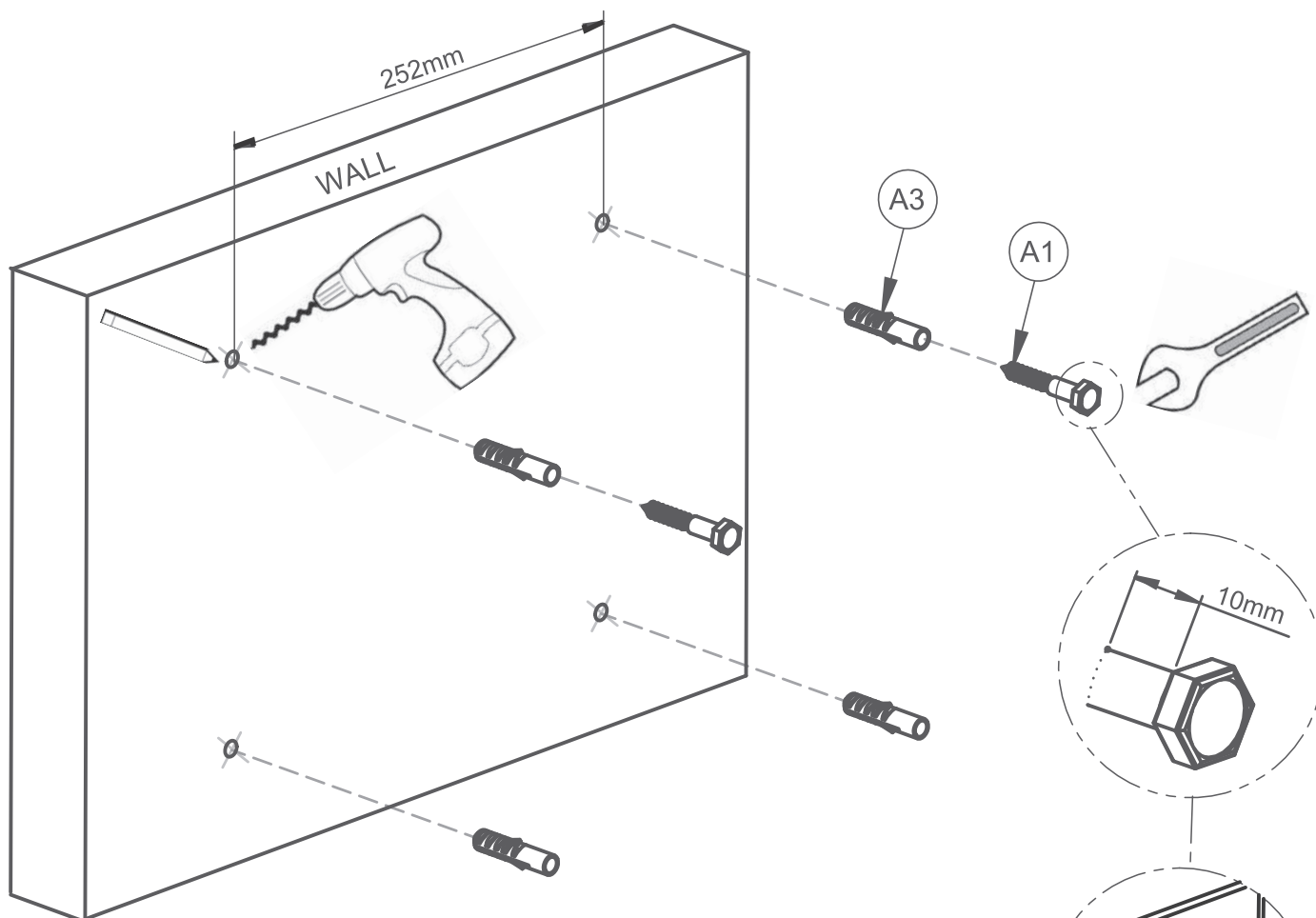
取 付 方 法

1

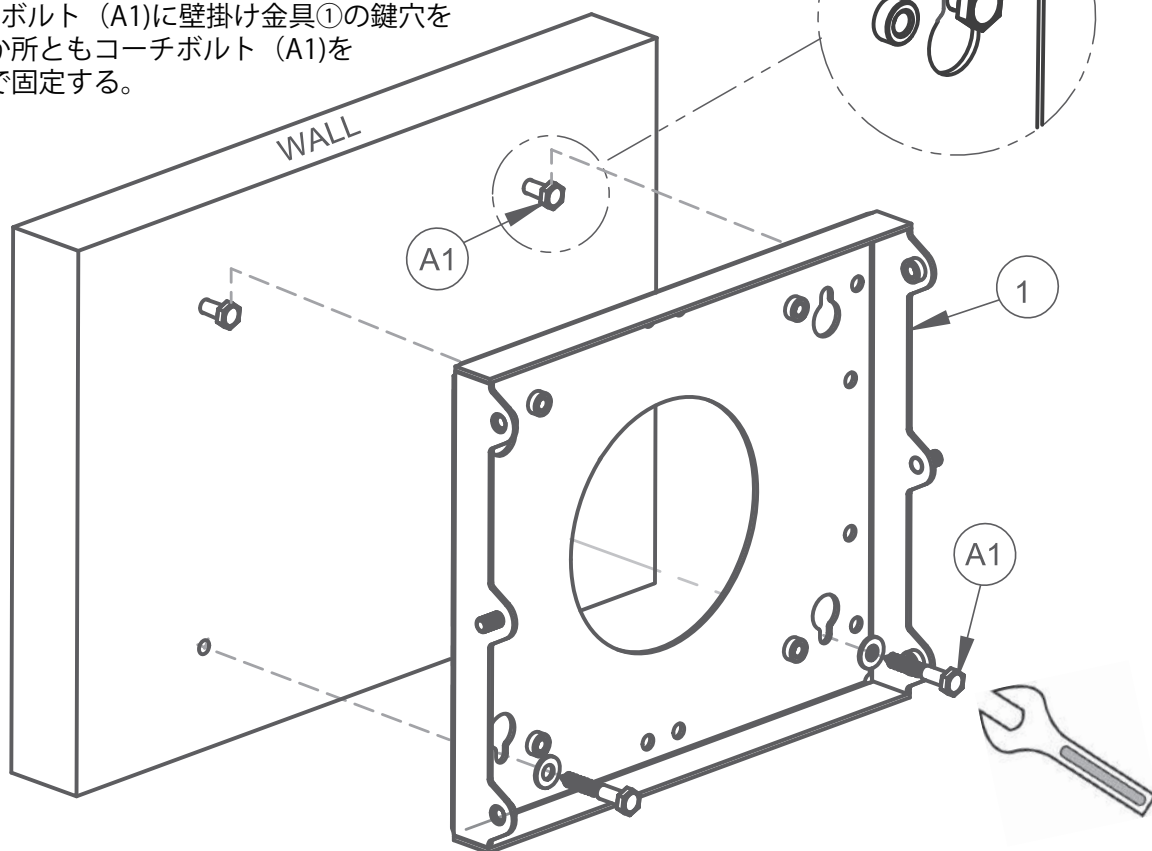
壁掛け金具の取付

A.壁に取り付ける場合

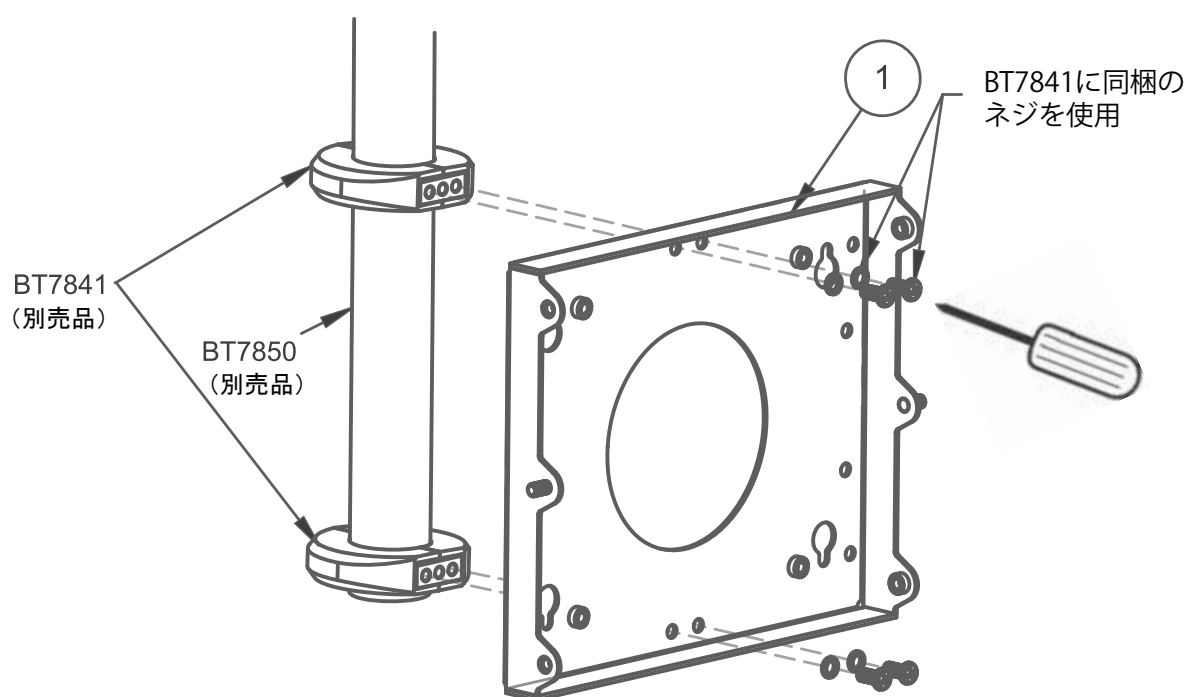
i) 壁に四か所の目印を付けドリルで穴をあけカールプラグ (A3) を埋め込み、上部2つの穴にコーチボルト (A1) を頭10mmほど浮かせて仮止めする。



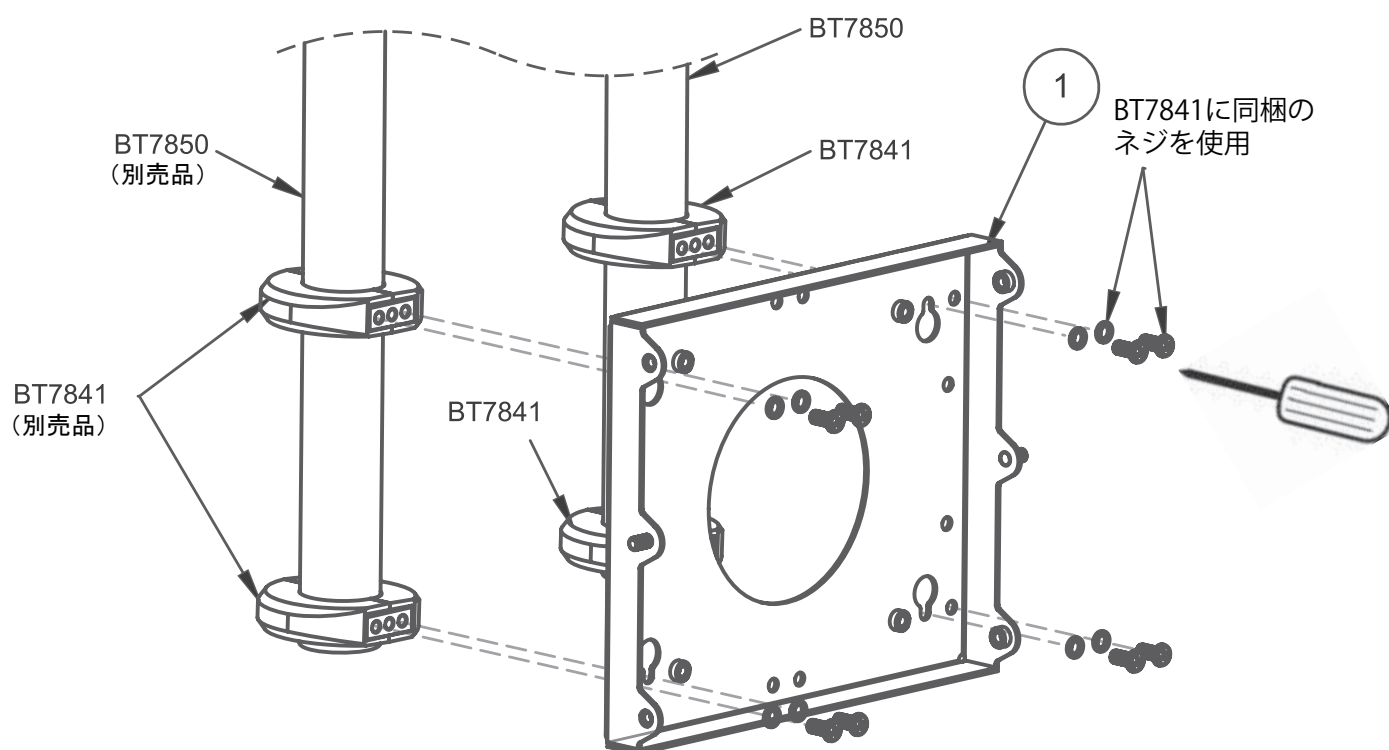
ii) i)で浮かせたコーチボルト (A1) に壁掛け金具①の鍵穴をひっかけてから4か所ともコーチボルト (A1) を最後までねじ込んで固定する。



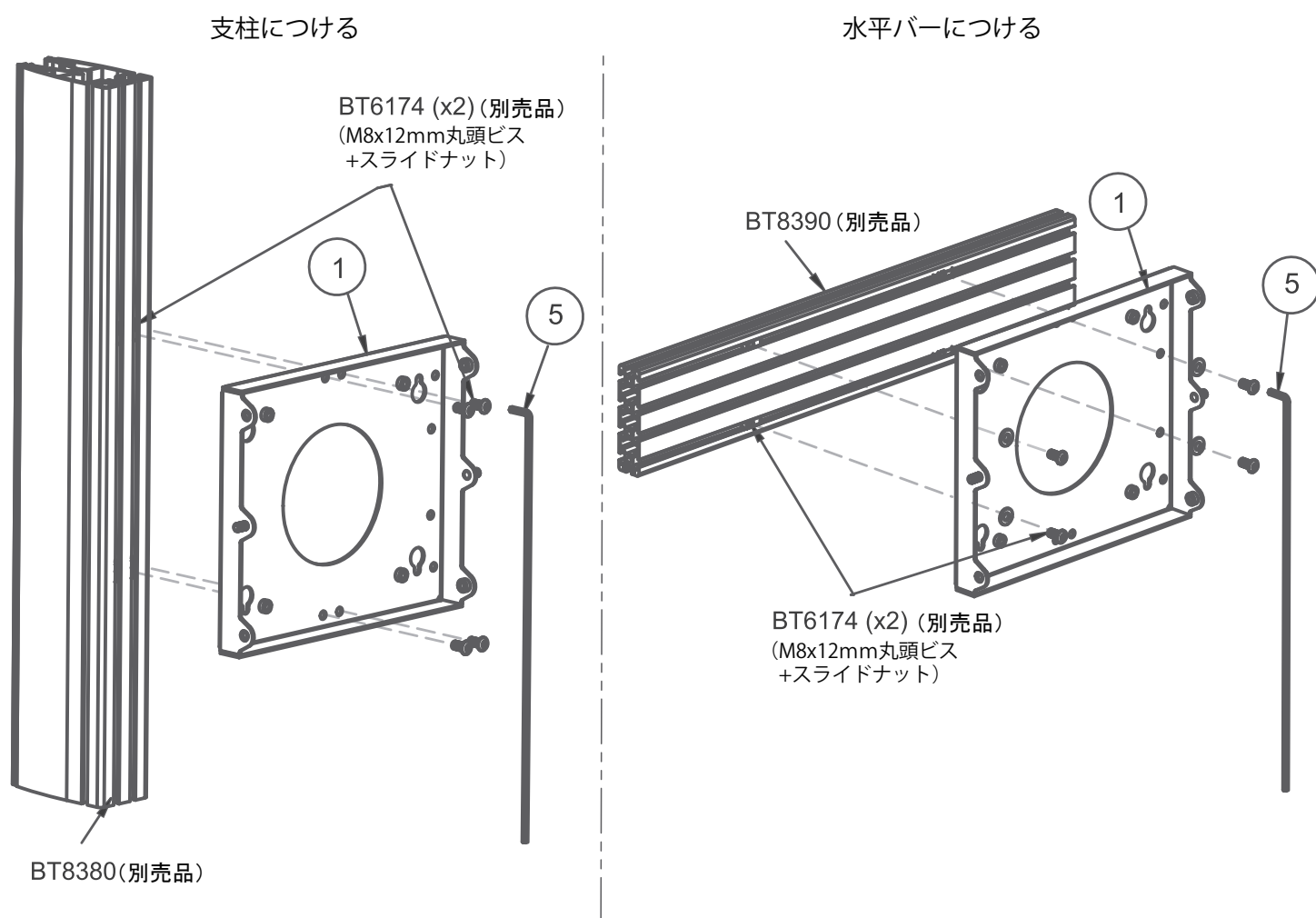
B. SystemXのΦ50mm支柱 1 本に取り付ける場合



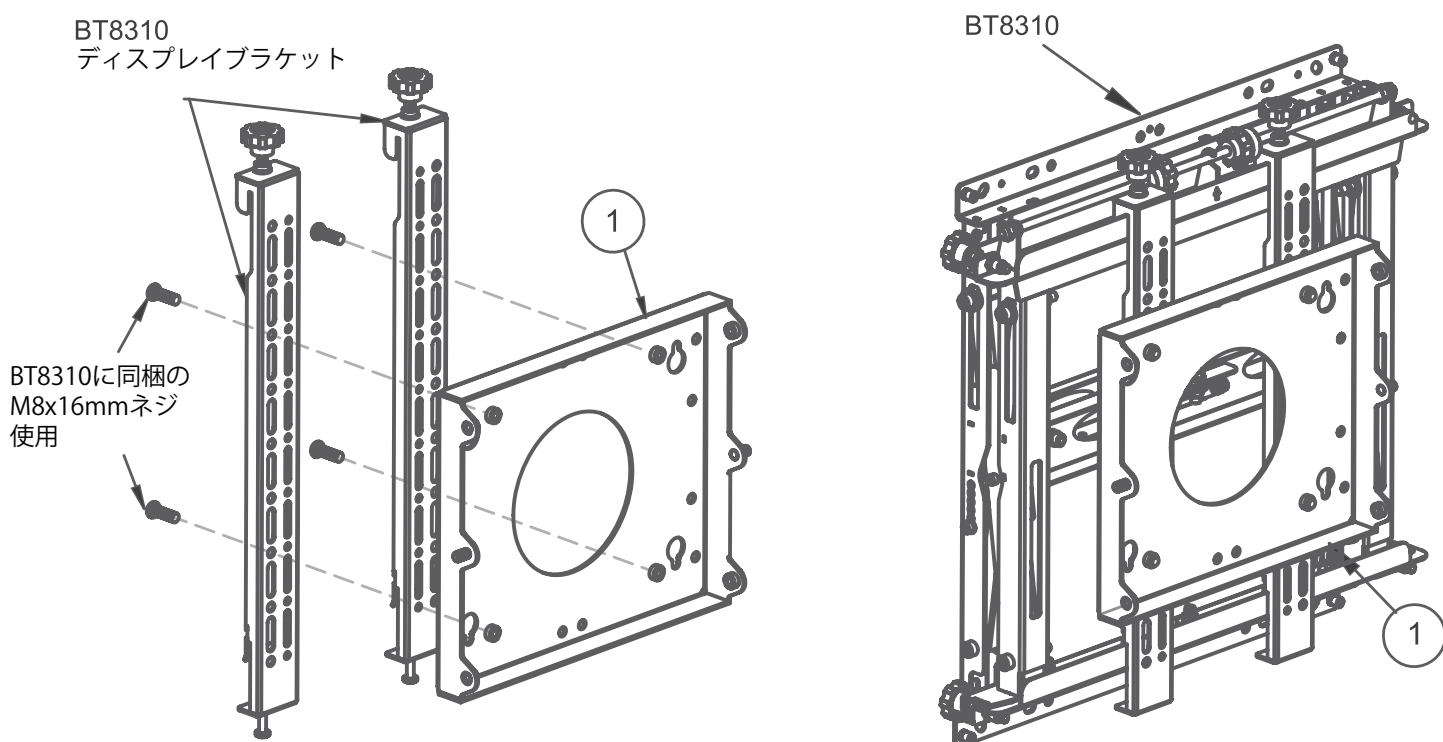
C. SystemXのΦ50mm支柱2本に取り付ける場合



D. SystemXに取り付ける場合



E. ディスプレイマウントBT8310（別売品：業務用薄型ビデオディスプレイ壁掛け金具）に取り付ける場合

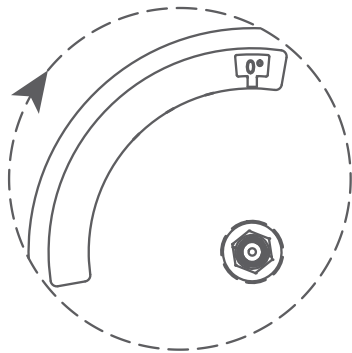


BT7550の質量も含めて耐荷重内でご使用ください
※BT7550は質量12kgです

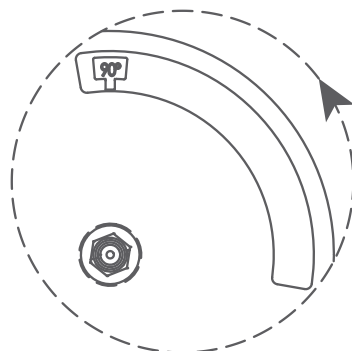
ディスプレイとディスプレイ側金具の取付

ディスプレイ背面に同梱のディスプレイ取付ネジ類（A-I、M-N）を使ってディスプレイ側金具②を取り付ける。

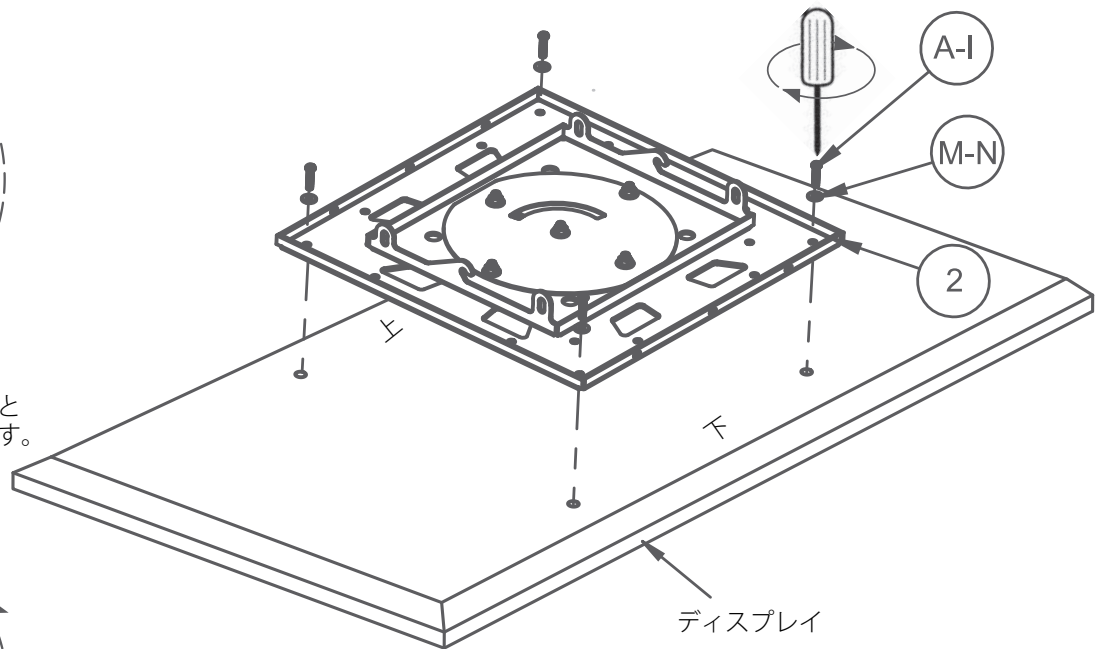
ディスプレイを反時計回りに回転させたい場合はあらかじめディスプレイ側金具②を90° の位置でセットして取り付けます。



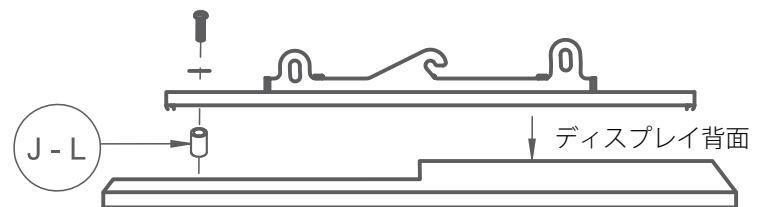
開梱時は0° にセットされています。このまま取り付けると装着後は時計方向に回転します。



装着後反時計回りに回転させたい場合は、90° にセットして取り付けてください。

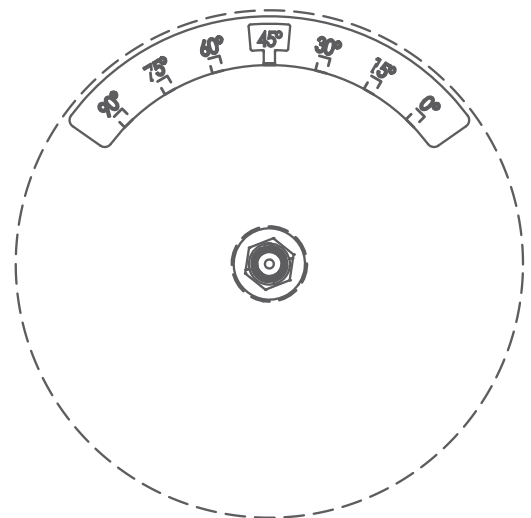
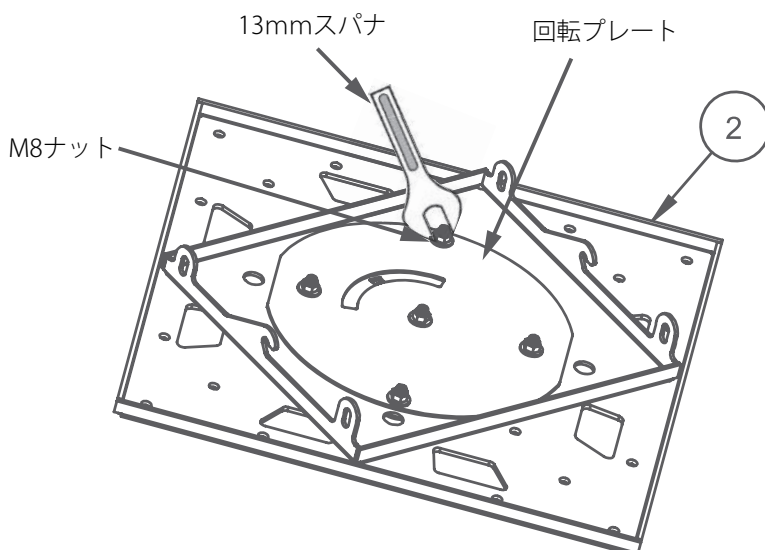


ディスプレイ背面に凹凸がある場合はスペーサー（J-L）を使用します



◆角度を固定させたいとき

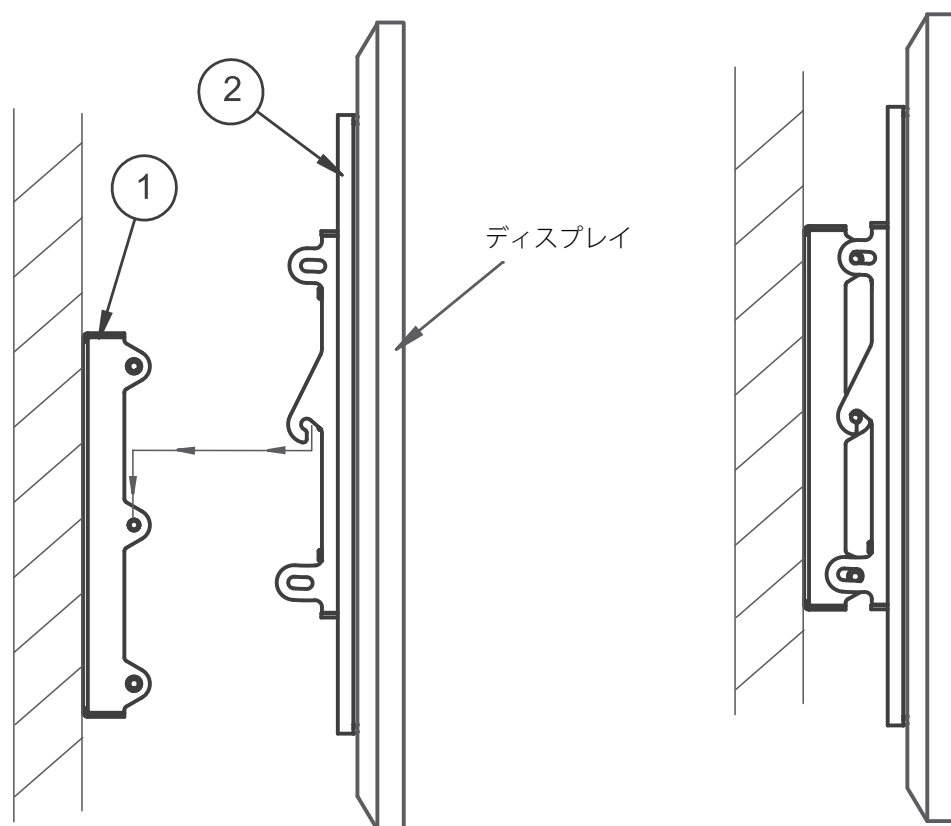
一定の位置からディスプレイを回転させたくない場合は、固定する角度を決めてディスプレイ側取付金具②についている回転プレートのM8ナットをすべて固く締めてから、ディスプレイにディスプレイ側取付金具②を取り付けて下さい。



角度のガイド表示は
0° , 15° , 30° , 45° , 60° , 75° , 90°

壁掛け金具とディスプレイ側金具の取付

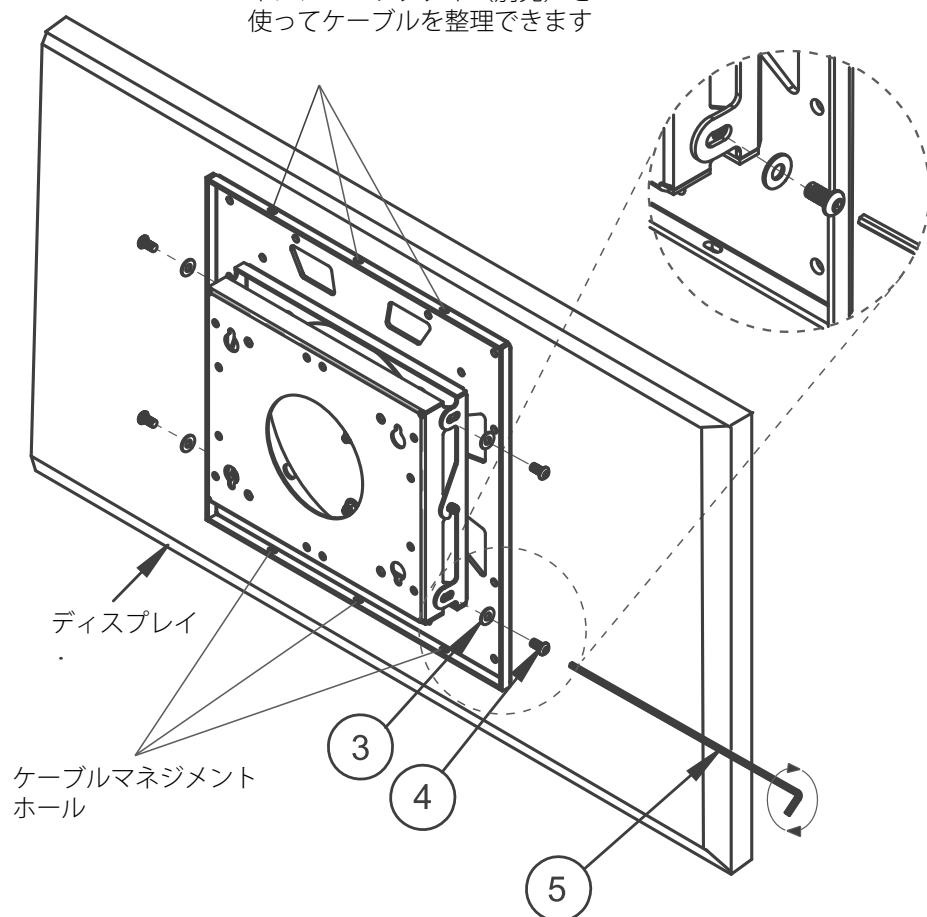
壁掛け金具①にディスプレイ側金具②をかけます。



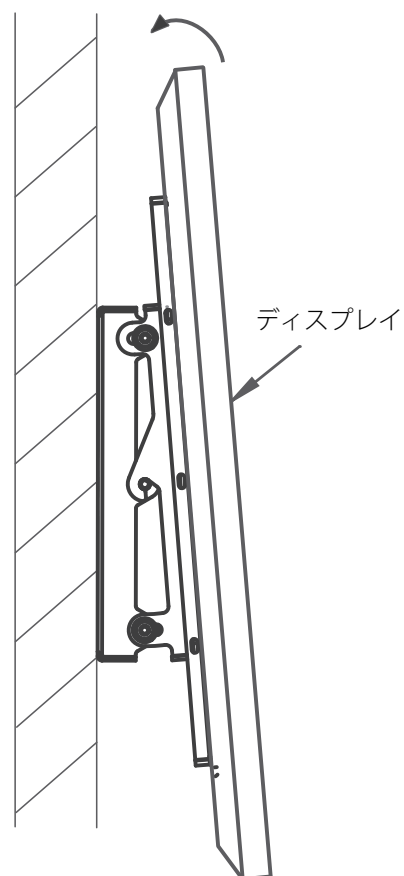
4

M8プラスチックワッシャー③とM8 x 16mmネジ④を使って壁掛け金具①にディスプレイ側金具②を固定します。（この時固定位置を調整することで最大4.5°までの角度調整が可能です）

ケーブルマネジメントホール
インシュロックタイ（別売）を
使ってケーブルを整理できます

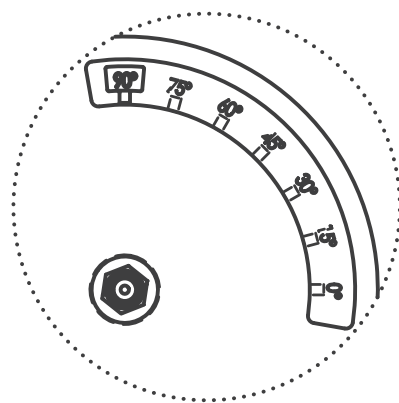
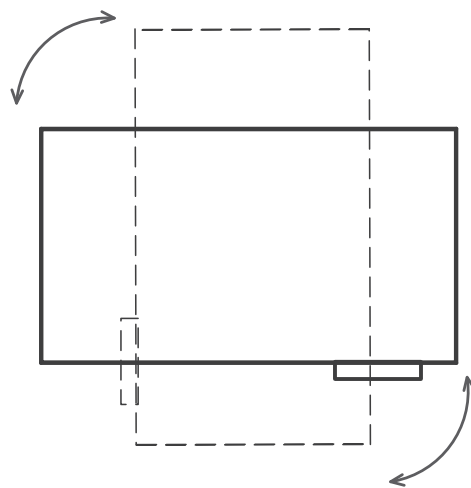
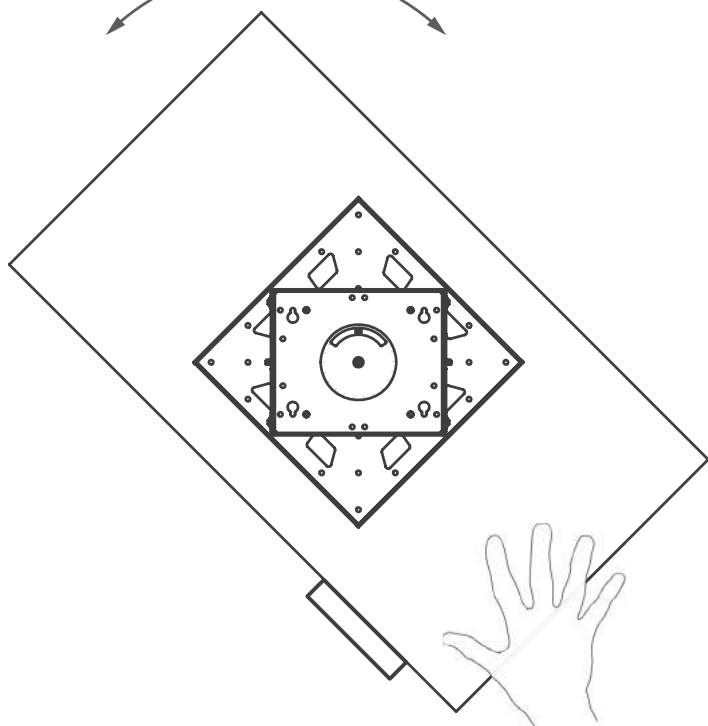


0°~ 4.5°

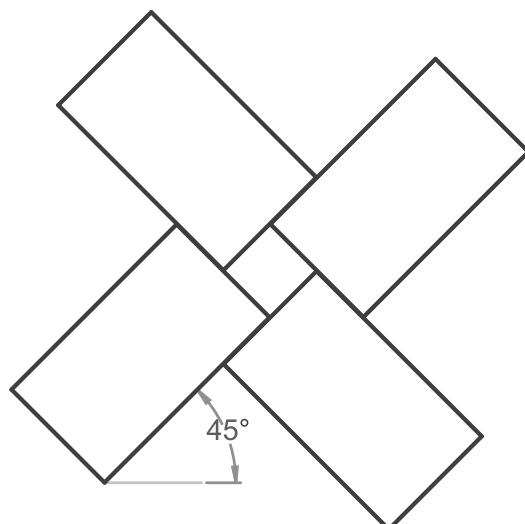
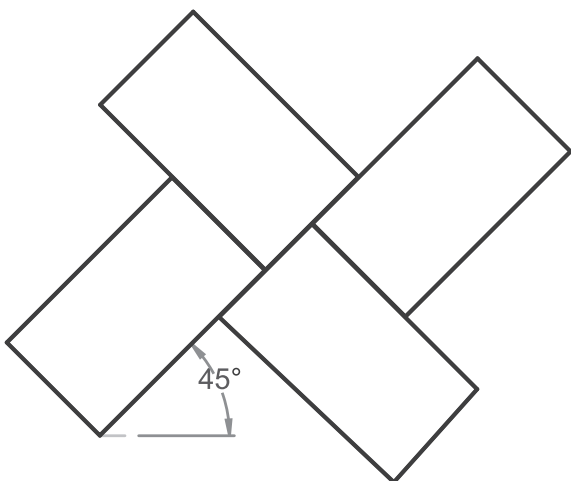
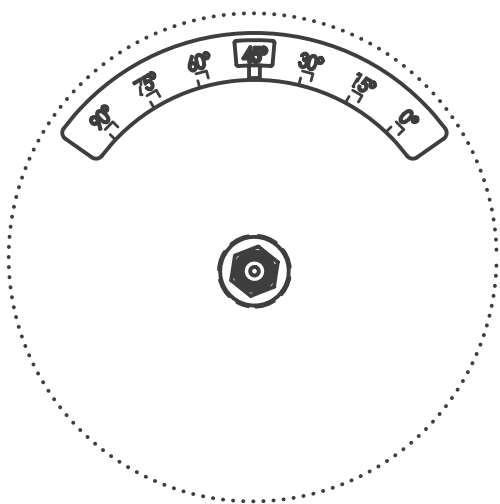


好みの角度に回転させてください。

0°~90°

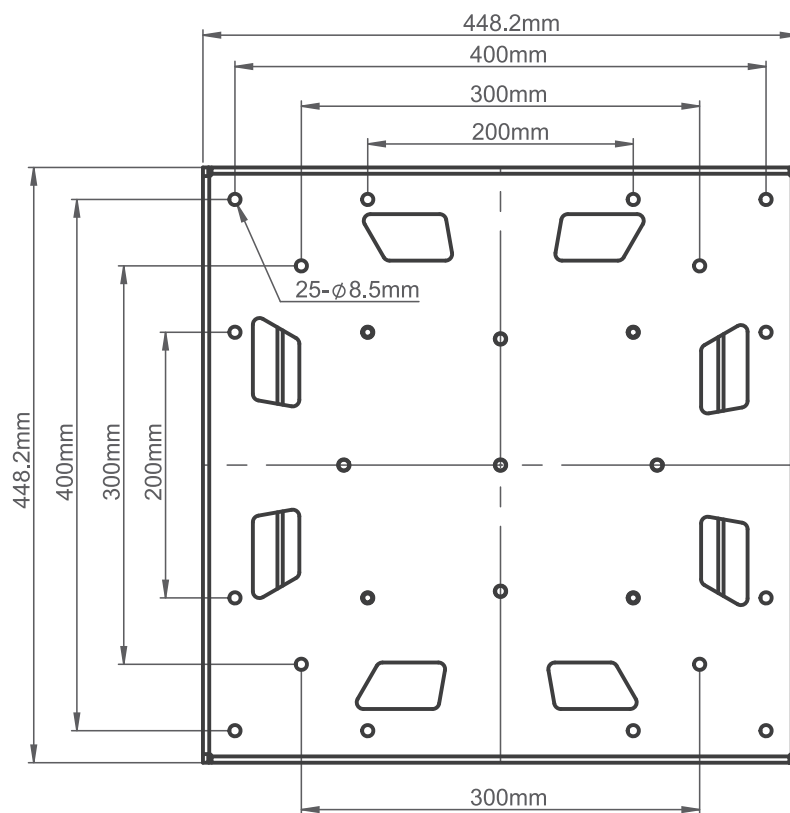


マルチディスプレイならアイデア次第で効果的なビジュアルプレゼンテーションが可能です。

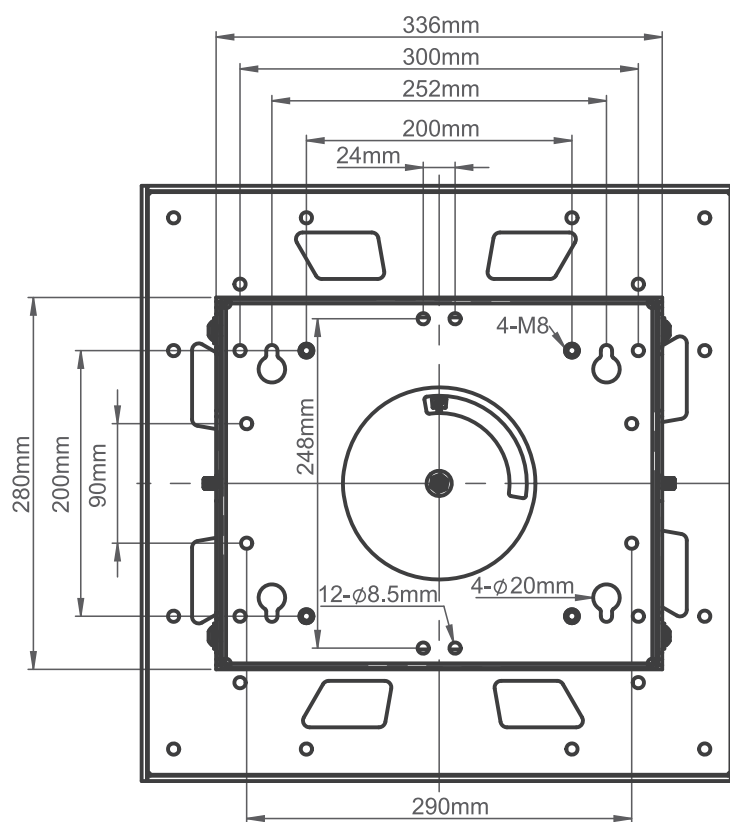


BT7550 外観図

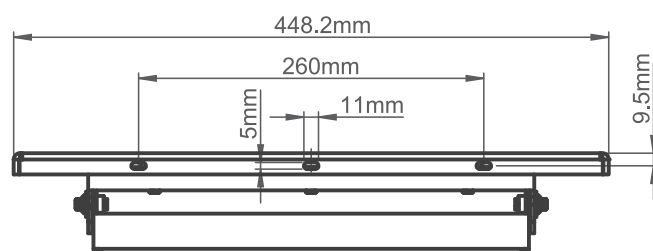
正面図



背面図



上面図

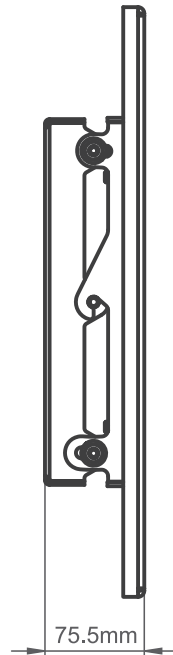


仕様は、改良のために予告無く変更することがあります。

BT7550 外観図

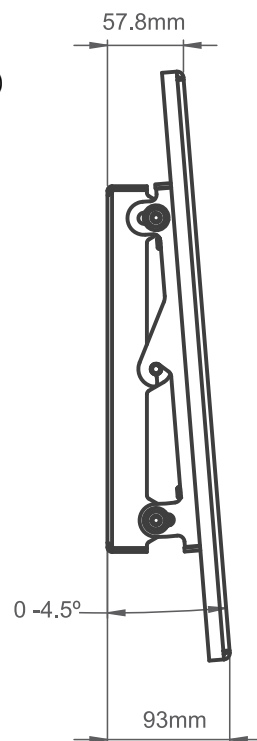
側面図

(角度調整なし)



側面図

(4.5° 角度調整時)



ご注意



ケーブルの挟み込みを防止するために必ず
ケーブルをケーブルガイドに固定して下さい。
引き出し時にケーブルが引っ張られ過ぎない
ように、ケーブルの長さに余裕を持ってケー
ブルガイドに固定して下さい。

BT7550

<http://www.studiotech.jp/b-tech/>

